

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	河道内ガタ土の堆積メカニズムと水際植生管理に関する調査研究
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
契約締結日	平成24年 5月17日
契約の相手方の氏名及び住所	国立大学法人佐賀大学 佐賀市本庄町1番地
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥1,089,900-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥1,089,900-
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
備考	

契約理由書

1. 件名：河道内ガタ土の堆積メカニズムと水際植生管理に関する調査研究
2. 納入場所：九州地方整備局 武雄河川事務所
3. 契約の相手方：佐賀県佐賀市本庄町1
国立大学法人佐賀大学 学長 佛淵 孝夫
4. 随意契約適用：会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令
法令 第102条の4第3号
5. 当該業務の目的・内容および随意契約に付する理由

1) 当該業務の目的

六角川水系の治水対策事業を進める上で、感潮区間の河道管理計画の策定は特に重要な課題である。本業務は、これらの課題の解決に向け支川牛津川の感潮区間におけるガタ土の堆積メカニズムの解明、堆積抑制の方策及び植生管理方策の検討を行うものである。

2) 業務の内容

当該業務は、牛津川の感潮区間において河道内のガタ土の堆積状況のモニタリング、流れと懸濁物質の輸送に関するモデルの構築及びガタ土堆積に伴う植生分布の進行と遷移に関するモニタリングを行い、併せてガタ土の堆積抑制の方策及び植生管理方策の検討を行うものである。

3) 随意契約に付する理由

当該業務は、国土交通省が研究開発課題の公募を行い、同河川局及び国土技術政策総合研究所に設置された学識経験者等からなる河川技術研究評価委員会地域課題評価分科会において、審査された結果、本年3月、本研究課題及び委託先（佐賀大学：低平地沿岸海域研究センター 副センター長・教授 山西 博幸を研究代表者とする共同研究体）が選定されたものである。

(契約理由書作成者)

武雄河川事務所
調査課長